

2024年11月14日  
デクセリアルズ株式会社

## 『デクセリアルズ統合レポート 2024』発行のお知らせ

デクセリアルズ株式会社（本社：栃木県下野市、代表取締役社長：新家 由久、以下、当社）は、このたび、2024年11月14日（木）に『[デクセリアルズ統合レポート 2024](#)』（以下、本レポート）を発行しましたのでお知らせします。



2012年に事業を開始した当社<sup>※1</sup>は、経営理念「Integrity 誠心誠意・真摯であれ」を掲げ、常に「今までなかったもの」に挑戦し、時代や技術の変化を先回りした製品開発によりテクノロジーの進化を支えてきました。現在は、スマートフォンやノートパソコンをはじめとするエレクトロニクス機器、電装化が進む自動車に欠かせない電子部品、接合材料や光学材料など機能性材料の開発・製造・販売を手掛け、国内8(子会社拠点含む)、海外12の製造・販売拠点で事業を展開しています。

当社では、2019年より『デクセリアルズ統合レポート』を発行しています。株主・投資家をはじめとするより多くのステークホルダーの皆さまに向けて、当社に対する理解を深めていただくとともに、製品やソリューションの提供を通じて持続的成長と企業価値向上を目指す当社の取り組みや実績、将来に向けた考え方などをお伝えすることで、さらなる対話の深化やコミュニケーションの活性化を目的としています。

2024年5月、当社は、社会における存在意義を踏まえ、VUCA<sup>※2</sup>時代における私たちが進むべき方向性を明らかにするため、パーパス「Empower Evolution. つなごう、テクノロジーの進化を。」を策定しました。そしてそのパーパスの実現と中長期のありたい姿からバックキャストして策定した中期経営計画2028「進化の実現」をスタートさせるなど、大きな節目を迎えました。

本レポートにおいても、「パーパスの実現、次なるステージへ」をメインテーマに、未来志向でストーリー性を重視した内容へ大幅に刷新しています。当社の中長期的な方向性や成長戦略をはじめ、デクセリアルズが目指すサステナビリティの本質や価値創出の源泉である技術と人財、そして、ESG視点での重点課題の特定とそれらに取り組む意義・考え方、具体的課題などを紹介しています。

そのほか、当社の主力製品（異方性導電膜）の進化が生み出す社会的価値にフォーカスした紹介や非財務データなどのさらなる情報の拡充を行いました。

デクセリアルズは、これからも、社会課題の解決を支えるデジタル・テクノロジーの進化に不可欠な高付加価値製品、技術・ソリューションの提供、そして、さまざまな戦略や課題への対応を着実に推進することで持続可能な社会の実現への貢献と、持続的成長、さらなる企業価値向上に努めてまいります。

※1：2012年にソニーケミカル&インフォメーションデバイス株式会社よりデクセリアルズ株式会社に社名変更し、事業を開始。

※2：VUCA…Volatility（変動性）、Uncertainty（不確実性）、Complexity（複雑性）、Ambiguity（曖昧性）

以上

## 1. 『デクセリアルズ統合レポート 2024』のメインテーマ・トピックス

### ■メインテーマ：パーパスの実現、次なるステージへ

### ■メイントピックス：

**特集① 経営トップ×機関投資家対談**



コア技術に経営資源をフォーカスし、持続可能な社会、多様なステークホルダーになくてはならない企業へ

**トップメッセージ**



**パーパスの実現、次なるステージへ**  
もっと豊かで、もっと効率的な社会へ——  
中長期の「ありたい姿」からバックキャストして策定した  
中期経営計画2028『進化の実現』でさらなる高みを目指す

**特集② パーパス策定プロジェクト社員対談**



私たちの礎 — パーパス策定の軌跡  
～未来を見据え込めた思いと策定の経緯・プロセス～

**◎デクセリアルズの価値創造プロセス**  
パーパスと10年後のありたい姿の実現に向けた、当社らしい価値創造プロセスを明確化。



**◎新たな中期経営計画(5カ年)を策定、スタート**  
前中期経営計画が2023年度で終了。新たに策定したパーパス、10年後のありたい姿からバックキャストして策定した新中期経営計画がスタート。



**◎新マテリアリティ「技術」「人財」**  
将来に向けた事業ポートフォリオの拡大とビジネスモデルの強化に欠かせない「技術」と「人財」(価値創出の源泉)をマテリアリティとして設定。新たな中期経営計画の重要課題、非財務投資対象としても反映。



**◎13のESG重点課題を設定**  
事業を通じた価値の創造を支え、潜在的経営リスクを低減することを目的として、非財務の重点課題を多角的な視点・プロセスを経て抽出・特定。



**◎サステナビリティポリシーを設定**  
「デクセリアルズが目指すサステナビリティの本質」をパーパスや成長戦略、強み等を踏まえ明らかにしたポリシーを設定。(現行のCSR方針を見直し)



## 2. 『デクセリアルズ統合レポート 2024』

日本語版 URL : <https://www.dexerials.jp/sustainability/download/>

(英語版は、12月末公開予定)

### <会社概要>

当社は、スマートフォンやノートパソコンをはじめとするエレクトロニクス機器、電装化が進む自動車に欠かせない電子部品、接合材料や光学材料など機能性材料の開発・製造・販売を手掛けています。また、さらなる成長と持続可能な社会の実現に貢献していくための起点として、2024年5月に、「Empower Evolution. つなごう、テクノロジーの進化を。」を自社のパーパス（[経営理念と企業ビジョン、パーパス | 会社情報 | デクセリアルズ株式会社 \(dexerials.jp\)](#)）として掲げ、5カ年の新しい中期経営計画を策定しました。

会社名：デクセリアルズ株式会社

本社：栃木県下野市下坪山 1724

代表者：代表取締役社長 新家 由久

設立：2012年6月20日

公式ウェブサイト：<https://www.dexerials.jp/>

中期経営計画：<https://www.dexerials.jp/ir/management/plan.html>